

【相談内容】

No21-2.舗装打ち換え等の優先順位について

○舗装の改良工事の優先順位や打ち換え周期の考え方等について提示してほしい。

<状況>

○これまで主に地元要望に基づき舗装の改良工事を実施してきたが、今後は道路分類や影響度、路面の状態等を考慮しながら、計画的に舗装の改良工事を実施したい。

【助言内容】

○九州地方整備局では、舗装補修の実施にあたって、舗装のひび割れ率、わだち掘れ量、IRI（平坦性）の計測値を参考に健全性を診断する舗装点検（「舗装点検要領（平成29年3月）」によって舗装の健全性を確認し、計画的に実施。

○損傷状況（ひび割れ率、わだち掘れ量、平坦性）や道路特性（大型車交通量、路線の重要度）などを指標にして舗装維持管理計画を策定・公表している自治体もある。